

資料提供(投げ込み) 平成30年9月14日(金)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
久居総合支所 地域振興課 (電話059-255-8812)	地域振興課長 浅生 伸之

奥山雄溪氏による水墨画の寄贈について

水墨画家の奥山雄溪氏から、水墨画を津市に寄贈していただくことになりました。つきましては、下記のとおり贈呈式を行います。

記

- 1 日時
平成30年9月21日(金)午前8時00分から
- 2 場所
脇田山団地集会所(津市久居小野辺町1454-178)
- 3 出席者
 - (1) 贈呈者
水墨画家 奥山 雄溪
 - (2) 受領者
久居東中学校長 山田 正廣
久居東中学校生徒会長 松島 聖弥(3年生男子)
久居東中学校生徒副会長 嶋谷 風音(3年生男子)
久居東中学校生徒副会長 横山 七海(3年生女子)
- 4 寄贈品
水墨画 22点、図書 20点
- 5 寄贈の趣旨

奥山氏は津市出身の水墨画家で、旧久居市時代から公民館講座で講師を長年務められ、津市近隣の市町においても水墨画講師として広く活動されています。津市内の景色をはじめ、たくさんの水墨画を描かれており、その作品は、大臣賞等多数の賞を受賞しています。また、後進の育成にも取り組まれ、津市内には3つのアトリエを所有し、地域に密着した活動を行っています。慣れ親しんだ津市の施設へ自身の水墨画を寄贈することで、特に中学生に水墨画に親しんでもらいたいという思いから、学校及び教育関係施設へ寄贈していただきます。

※寄贈いただく作品は、久居東中学校、久居中学校、久居西中学校へ水墨画各1点、白山総合文化センターへ水墨画10点と図書4点、久居ふるさと文学館へ水墨画9点と図書16点になります。

略歴

奥山雄溪（おくやま ゆうけい）本名 誠一
1922年（大正11年）三重県津市高茶屋生まれ

【師】 山田 玉雲

【肩書】 元現代水墨画協会参与。全国水墨画美術協会顧問。
青峰美術院特別顧問。元三重水墨画美術協会。

【主な受賞】

- 1985年 大阪市市長賞、1989年文部大臣奨励賞
- 2002年 第19回全国水墨画秀作展文部科学大臣賞
- 2004年 第23回同展厚生労働大臣賞
- 2009年 第33回同展内閣総理大臣賞
- 2010年 第35回同展環境大臣賞
- 2013年 第41回同展豊島賞（会長賞）
- 2013年 第42回同展衆議院議長賞
- 2015年 第45回記念全日本水墨画秀作展衆議院議長賞
- 2016年 第8回同展（京都展）京都府知事賞

【主著】

「奥山雄溪水墨画集（全4巻）」（伊勢出版）、「現代水墨画傑作集」“86”“87”
（共著）（日貿出版社）、「水墨画ふる里を描く」「水墨画・心の詩」「水墨画・ふる里の旅路」「水墨画・ふるさと慕情」「水墨画・み仏を描く」（秀作社出版）他
共著多数。

個展25回

出品作品回数250回